

Mizuho Daily Market Report

2025/11/26

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	156.64	156.05	▲0.84	+0.54
EUR	1.1522	1.1570	+0.0049	▲0.0011
AUD	0.6453	0.6469	+0.0005	▲0.0038
SGD	1.3035	1.3013	▲0.0039	▲0.0006
CNY	7.0954	7.0846	▲0.0185	▲0.0248
MYR	4.1360	4.1345	▲0.0058	▲0.0287
THB	32.33	32.31	▲0.17	▲0.13
IDR	16657	16662	▲33	▲83
PHP	58.92	58.92	+0.04	▲0.07
INR	89.24	89.22	▲0.02	+0.61
VND	26378	26371	+0	▲9

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.996%	▲2.9 bp	▲11.7 bp
日本(10年)	1.805%	+2.7 bp	+5.9 bp
ユーロ圏(10年)	2.672%	▲2.0 bp	▲3.4 bp
オーストラリア(5年)	3.930%	▲0.5 bp	▲0.2 bp
シンガポール(5年)	1.731%	+3.4 bp	+16.3 bp
中国(5年)	1.596%	+0.7 bp	+4.6 bp
マレーシア(5年)	3.231%	▲0.2 bp	▲1.3 bp
タイ(5年)	1.308%	▲1.4 bp	▲6.1 bp
インドネシア(5年)	5.660%	▲2.3 bp	+21.3 bp
フィリピン(5年)	5.488%	▲0.2 bp	▲3.9 bp
インド(5年)	6.145%	▲5.3 bp	▲5.6 bp
ベトナム(5年)	3.186%	+0.0 bp	+0.3 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	47,112.45	+1.4%	+2.2%
N225(日本)	48,659.52	+0.1%	▲0.1%
STOXX50(ユーロ圏)	5,573.91	+0.8%	+0.7%
ASX(オーストラリア)	5,173.36	+0.8%	+0.6%
FTSTI(シンガポール)	4,485.63	▲0.2%	▲0.4%
SSEC(中国)	3,870.02	+0.9%	▲1.8%
SENSEX(インド)	84,587.01	▲0.4%	▲0.1%
JKSE(インドネシア)	8,521.89	▲0.6%	+1.9%
KLSE(マレーシア)	1,611.74	▲0.4%	▲0.1%
PSE(フィリピン)	5,976.17	▲0.8%	+3.8%
SETI(タイ)	1,268.78	+1.3%	▲0.1%
VNINDEX(ベトナム)	1,660.36	▲0.5%	+0.0%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	294.39	▲0.5%	▲3.0%
金	4,130.69	▲0.1%	+1.6%
原油(WTI)	57.95	▲1.5%	▲4.6%
銅	10,827.52	+0.3%	+1.3%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	154.60	—	157.80
EUR/USD	1.1270	—	1.1650
AUD/USD	0.6385	—	0.6780
USD/SGD	1.2800	—	1.3130
USD/CNY	7.0760	—	7.1440
USD/MYR	4.1100	—	4.2030
USD/THB	31.50	—	33.15
USD/IDR	16400	—	16800
USD/PHP	56.10	—	59.50
USD/INR	88.80	—	90.10
USD/VND	26,200	—	26,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:

Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は156円後半レベルでオープン。序盤は157円間近まで上昇するも、城内経財相による円安けん制発言などを受けて156円半ば付近まで下落。円買い一服後は156円後半付近で揉みあい、結局156円後半レベルで海外時間へと渡った。アジア通貨は複数のFRB当局者が12月の利下げに対する指示を示唆したことを受けて小幅に上昇した。

欧州時間のドル円は156円後半レベルでオープン。米9月小売売上高など重要経済指標の発表を控え、156円台で動意に乏しい展開。ドル円は156円前半から156円後半の間で取引され、156円前半レベルでNY時間に渡った。NY市場のドル円は午前中に発表された米9月小売売上高(前月比)と米11月コンファレンスボード消費者信頼感指数が共に予想を下回った事が嫌気され、ドル売りが優勢となり、155円後半まで下落。午後は米金利が低水準で推移する展開が重しとなり、上値重い推移が続き、結局156円ちょうど付近でクローズ。

【金利】

昨日の米10年債利回りは低下。ハセツトNEC委員長が次期FRB議長の最有力候補に浮上したとの報道を受け利回り低下。ハセツト氏がトランプ大統領が求めてきた積極利下げを実行するとの見方が広がったことが理由。米10年債利回りは約1か月ぶりに4%を下回った。結局米10年債利回りは前日対比▲2.9bpの3.996%で引けた。

【予想】

本日のドル円は動意に乏しい動きを予想。日銀の12月利上げ観測も少しずつ高まっている状況であり、追加利上げ観測の高まりを受けた円買いには注視したい。NY時間については明日からサンクスギビングデーの休暇に入ることから、大きな動きとはならず、ポジション調整中心となると予想。

【本日の予定】

(日本) 10月 企業向けサービス価格指数
(日本) 10月 工作機械受注(確)
(日本) 9月 景気動向指数(確)
(日本) 国債入札(40Y)
(アジア) 10月 シンガポール 鉱工業生産
(アジア) 10月 タイ 製造業生産指数 / 設備稼働率指数
(アジア) 10月 フィリピン 財政収支
(アジア) 10月 豪 CPI / CPI-M平均値
(アジア) 3Q 豪 建設工事完工%
(アジア) NZ 金融政策会合
(欧州) 伊 国債入札(6M)
(欧州) 独 国債入札(10Y)
(米国) 10月 PCE価格指数 / コア個人消費支出価格指数
(米国) 10月 住宅建設許可(確)
(米国) 10月 前渡商品貿易収支
(米国) 10月 実質個人支出 / 個人所得 / 個人支出
(米国) 10月 小売在庫前月比
(米国) 10月 新築住宅販売件数
(米国) 10月 製造業受注(速) / 耐久財受注(速) / 卸売在庫(速)
(米国) 11月 MNEI+PIM
(米国) 3Q GDP / GDP価格指数
(米国) 3Q 個人消費 / コアPCE価格指数
(米国) MBA住宅ローン申請指数
(米国) ベー・ジュブック
(米国) 国債入札(7Y)
(米国) 新規失業保険申請件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を書面でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。